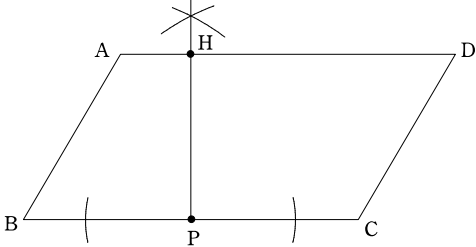


問 題	標 準 解 答		配 点
1	(1)	ア -4	4点
	(2)	$2\sqrt{10}$ (m)	4点
	(3)	ウ	4点
	(4)		4点
2	(1)	ア $n+1$ イ $n+2$ ウ $n+1$	6点
	(2)	ア $x(x+5)$ イ -8 ウ 3	6点
	(3)	ア 2 イ 8	6点
	(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・選んだ選手 (A) の場合 理由 A さんの最頻値 11.9 秒は, B さんの最頻値 12.0 秒よりも小さいので, A さんの方が次の 1 回でより速く走れそうな選手である。 ・選んだ選手 (B) の場合 理由 B さんの中央値 12.0 秒は, A さんの中央値 12.1 秒よりも小さいので, B さんの方が次の 1 回でより速く走れそうな選手である。 	6点
3	(1)	ア 48 (度)	4点
	(2)	イ $\triangle ADB$ と $\triangle AEC$ で, 仮定から, $AB=AC$... ① $\angle CBA = \angle BCA$... ② $\angle BDA = \angle CEA = 90^\circ$... ③ 平行線の錯角だから, $\angle CBA = \angle DAB$... ④ $\angle BCA = \angle EAC$... ⑤ ②, ④, ⑤から, $\angle DAB = \angle EAC$... ⑥ ①, ③, ⑥から, 斜辺と 1 鋭角がそれぞれ等しい直角三角形なので, $\triangle ADB \cong \triangle AEC$	5点
	(3)	ウ $9\pi + \frac{9}{2}$ (cm^2)	6点
4	(1)	800 (L)	4点
	(2)	130 (L)	5点
	(3)	250 (時間後)	6点
5	(1)	① $\frac{1}{9}$	4点
		② 記号 B 確率 $\frac{5}{18}$	5点
	(2)	A	6点
6	(1)	ア $\frac{75}{2}$ (cm^2)	4点
	(2)	イ 面㊸, 面㊹	5点
		ウ 90 (cm^3)	
(3)	エ 面㊺ オ 面㊻	6点	

問 題	備 考
1 (4)	・作図の仕方が異なっても, 論理的に正しければよい。
2 (4)	・中央値または最頻値の値が示されており, その値の比較について記述されていけばよい。
3 (2)	・証明の仕方が異なっても, 論証の過程が正しければよい。